

開 会 令和 7 年 9 月 3 0 日（火）午前 1 0 時 0 0 分  
閉 会 令和 7 年 9 月 3 0 日（火）午前 1 1 時 3 3 分

# 令和 7 年度第 1 回金ケ崎町子ども・子育て会議 会議録

金ケ崎町子育て支援課

# 令和7年度第1回金ケ崎町子ども・子育て会議会議録

令和7年9月30日（火）午前10時金ケ崎町役場4階大会議室において、金ケ崎町子ども・子育て会議を開催した。

## 1. 出席委員

会 長	坂井ふき子	副会長	松本レイ子
委 員	佐藤 素未	委 員	阿部 光平
委 員	渡辺 理恵	委 員	千枝 徳三
委 員	高橋 修	委 員	古川 美香
委 員	千葉 勝	委 員	小南 麻衣
委 員	菅原 慎一	委 員	田村 一成

## 2. 欠席委員

委 員	佐藤 裕	委 員	高橋 茂
委 員	有住 純也		

## 3. 町出席者

高橋町長

【関係課】 教育委員会事務局 教育次長 稲葉郁子、次長補佐 渡邊久美子、  
主査 菊地祥、主事 佐々木俊太郎

住民課 副主幹 内藤まゆみ 生活環境課 主事 小原莉世  
商工観光課 係長 多田麻衣子 都市建設課 主事 及川真人  
中央生涯教育センター 係長 栗津文恵

保健福祉センター 事務長補佐 宮栄司、保健師 千葉修子

【事務局】 子育て支援課 課長 梅田吏佳、課長補佐 浅利英克、  
副主幹 菊地淑子、主査 高橋圭太  
主事 朝倉卓、子育て支援相談員 石川陽

## 4. 傍聴人 2人（報道機関2人）

## 5. 会 議

### 〔1. 開会〕

梅田課長        令和7年度第1回子ども・子育て会議を始めさせていただきます。本日の司会を務めます子育て支援課の梅田です。

                  本日は、佐藤裕様、高橋茂様、有住純也様より欠席の報告をいただいております。

                  本会議は、金ケ崎町子ども子育て会議条例第6条第2項により委員の半数が出席しております。定足数に達しておりますので、本会議は成立しておりますことをご報告いたします。

### 〔2. 挨拶〕

梅田課長        それでは、次第の2に進みます。金ケ崎町長高橋寛寿より皆様にご挨拶を申し上げます。

町長              本日はお忙しいところ、会議のご案内をいたしましたところ、多くの方々に出席いただきましたことを心から御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。

                  今年は、いつになく例年経験したことないような渇水がございました。6月の梅雨入りという報道があった途端に、雨が降らなくなりまして、6、7、8月と本当に雨が降らない、これほどまでに雨が降らないのも、本当に皆が経験なかったと思って、普通に雨が降るものだと思っておりましたが、田んぼの方も、飲み水の方も、皆様には節水のお願いをさせていただかなければならないほど、水に大変苦労した年だったと思っております。おかげさまで、大変微妙な時期ですが、9月になりましたら、ソコソコ降り始めました。9月は稲刈りの時期でございまして、通常ですと9月は降らないで8月のうちに降ってもらえればというのが、身勝手な希望でもあるのですが、なかなか自然はそうはなってくれないところです。皆さんには大変ご苦労をかけました。9月11日をもって、節水要請については解除させていただいておりますが、長い間ご協力大変ありがとうございました。

さて、この子ども・子育て会議ですが、国の方ではいろいろな思いを持って、「こども未来戦略」を作って、7兆円を超える予算を配置して、対策として取り組んでいるということでございます。

昔であれば、子どもは自然に生まれてきて増えるという状況でしたが、最近は渇水ではありませんけれども、予想を遥かに上回るペースで子どもの生まれる数が減っている状況が報道されております。

この傾向は止まるのか、あるいはどうやって止めるのか、これが大きな課題なのだろうと思っております。生まれてきた子どもたちに対して様々なケア、子育てをする親たちにも様々な支援を行う対策が全国的にとられており、金ケ崎町でも頑張っているわけです。その大きな目的というのは、子どもが以前のように生まれて、元気に地域を飛び回っているという姿を実現したいという根本的な思いがあって、その育てやすさをつくれば、子どもを育てていけるのではないかという思いがあったと思っております。そういうところが、いつの間にか抜けて、生まれてきた子どもに対するサービスということだけが、その対策として見みられているところも多少あるのかなと思っております。改めて、この子ども子育ての会議をし、いろいろな対策をする目的を、皆さんからもご指摘をいただきながら、しっかりと目的を見定めて取り組んで参りたいと考えているところでございます。皆さんからは、日頃から貴重なご意見を頂戴いただいているところですが、さらに本当にその目的に、どうやって辿り着くべきなのか、どうやったらたどり着けるのか、そういう観点も含めて、さらなる忌憚のないご意見をいただければ大変ありがたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

### 〔 3 . 役員選出 〕

梅田課長            次第の3. 役員選出に進みます。会長が選任されるまで、町長が議長を務めます。町長、よろしくお願いいたします。

町長                それでは、しばらくの間、進行役を務めさせていただきます。

子ども・子育て会議の会長の選出ということでございます。会長

の選任方法は、委員の互選と定められておりますが、どのような方法で選出したらよろしいか、お諮り申し上げます。

立候補、ご意見等ございましたら、お願いしたいと思います。

特段なければ事務局案を提案させていただければと思いますが、ご異議ございませんか。

(はいの声)

町長               では、事務局から案を出させていただきます。

事務局            会長に名簿の8番坂井ふき子さん、副会長に7番松本レイ子さんをお願いしたいと思っております。

町長               ただいま事務局案が出されました。会長には坂井様、副会長に松本様ということでございます。ご異議ございませんか。

(はいの声)

町長               ありがとうございます。それでは、坂井様、松本様、どうぞよろしく願いを申し上げます。

梅田課長           ありがとうございます。それでは、会長、副会長から、それぞれから一言ずつごあいさつをいただきます。

                    自席にてお願いいたします。

                    それでは、まず、坂井ふき子会長お願いいたします。

坂井会長           会長に拝命いたしました、西小学校校長の坂井と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

                    今年度より、第三期の金ケ崎町子ども子育て支援事業が始まるということで、地域の未来を担う子どもたちを育てていく上で、非常に重要な会議となると思います。委員の皆様から忌憚のないご意見をいただきまして、子ども子育て支援事業がより充実したものとなるよう、会議の進行に協力いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。

梅田課長           ありがとうございます。では続きまして、松本レイ子副会長、お願いいたします。

松本副会長        金ケ崎保育園の園長の松本レイ子です。この度、副会長をさせていただくことになりまして、金ケ崎保育園は子どもたちがいっぱ

いい施設でして、金ケ崎町のたくさんの子どもたちのことを一生懸命みんなで考えていけたらと思います。

本当にこの会議資料も見まして、子どもたちのために様々な取り組みがされていること、保育園の方でもこの子育て情報ガイドを見させていただき、すごく役立っております。とてもありがたいと思っております。それでは、副会長として、頑張らせていただきます。よろしくお願いいたします。

梅田課長           ありがとうございます。それでは、この後の進行につきましては、会長の坂井ふき子委員にお願いしたいと思います。恐れ入りますが、前の席にご移動をお願いします。

                  なお、町長は、公務のため、ここで退席とさせていただきます。

                  (町長退席)

梅田課長           会長、よろしくお願いいたします。

### 〔 3 . 報 告 〕

坂井会長           本日の会議は、報告が 1 件あります。それでは報告に入ります。

                  4 . 報告「( 1 ) 金ケ崎町子ども子育て支援事業計画 令和 6 年度実績報告、令和 7 年度取組について」

                  質疑応答は、説明が終わってから一括で行うこととします。

                  事務局、説明をお願いします。

事務局           (最初に、金ケ崎町子ども・子育て会議条例及び子ども・子育て支援法第 72 条第 1 項に基づき、委員の所掌事務について説明)  
                  (次に、令和 6 年度実績報告について主な事業の説明)

坂井会長           令和 6 年度の実績報告並びに評価、昨年度の課題ということで報告がありました。報告された内容につきまして、ご質問がございましたら、お願いいたします。

阿部委員           8 ページの在宅子育て応援金交付事業について、生後 8 週間を越えた日か、その申請を提出した日か、いずれか遅い方の翌日から、支給対象となりますとあります。この間、私は 4 番目が生まれたのですが、少し申請が遅れました。そうしたら、次の月からの支給対

象になると言われたので、これは早めてもいいのではないかと思います。駄目なのですか。

朝倉主事 在宅子育て応援金につきまして、産休後（8週間／57日）から対象ということになるので、生後8週間としております。

阿部委員 申請を遅くなったら駄目で、次の月ということになりますが育てていく中で、申請に行くことが大変なときもあったりします。  
（生後8週間を越えた日か）申請した日か遅い方ということが気になっていて、そこは対応してくれないのかなというところがありました。ご意見として受け取ってもらえればいいなと思います。

もう1点ですが、10ページの妊産婦医療費助成の妊娠5ヶ月から医療費助成するとあります。この5ヶ月とは何なのか教えていただきたいと思いました。

住民課（内藤副主幹） 妊産婦医療費助成は、申請の時期が早い方遅い方様々いらっしゃると思いますが、一定の時期に達したところからの医療費助成ということで、妊娠5ヶ月に達する日の属する月の初日から出産日の翌月末日までという形で運用しているものでございます。

阿部委員 はい、わかりました。妊娠初期でも、入院したり夜間受診したりする人が多いと思っています。私は子どもが4人いて、3人が5ヶ月に達する前に入院してお金が掛かりました。もっと早めに助成してくれれば、病院にも行きやすいと思うのですが、町に妊娠の届出をした時から助成しますとできないのかなという意見です。

住民課（内藤副主幹） 貴重なご意見ありがとうございます

坂井会長 他に質問ご意見等ございませんか。

千枝委員 3番の連絡協議会の令和6年度実績で、スタートカリキュラムに基づき協議とありますが、昨年度からスタートカリキュラムではなくて、架け橋プログラムということで、研修会が行われていますので、このところは確認をお願いしたいと思います。

坂井会長 はい、事務局お願いします。

教育次長 はい、確認したいと思います。ここにつきましては、6年度からでしたでしょうか。今、具体的に分かるものが今手元にないので、

もし誤っていた際にはその架け橋プログラムに修正させていただきたいと思います。

坂井会長 他に質問ご意見等ございませんか。

佐藤（素）委員 在宅子育て応援金交付事業について、「多様な保育環境を目的として、保育施設等を利用せずに乳幼児を日中家庭で子育てする保護者に対して在宅子育て応援金を交付します」ということで、うちの４番目は誕生日が４月で、今年３歳になったのですが、満３歳で打ち切りということで、１ヶ月分だけの支給でした。私は在宅で子どもを育てており、３歳から幼稚園に入園させようと思っていまして、４月の満３歳の誕生日から入園するまでの約１年間（１１ヶ月）の期間があり、在宅で見ている間の支援金があれば本当は嬉しいのですが、多様な保育環境を目的としてということなので、なぜ３歳での打ち切りになるのか、幼稚園に入園するまでの期間の支援ではないのかなと確認したいと思っていました。

坂井会長 では事務局お願いします。

事務局（浅利補佐）この事業については、県の事業と合わせて拡充を図っているところございまして、（期間等は）県の要綱と合わせているところでございます。申し訳ございませんが、ご意見としてお伺いしたいと思っております。

坂井会長 他にございませんか。

千枝委員 子育て情報ガイドについて、大変素晴らしいなと思って、私も見ました。２６ページから「保育所等・幼稚園等・小学校・放課後児童クラブ等」、施設の案内が載っていますが、町の外から来られた若い保護者にとっては、町内にどういう保育幼児施設があるのかということをお大変興味を持つところだと思います。あわせて、（六原幼稚園に）東京出身の保護者がいますが、保護者から金ヶ崎に来たときにどういう施設があるか、どういう特色のある幼稚園、保育施設なのかよく分からなかったということでした。また、別のお子さんは少人数の六原幼稚園を選択して、地区は違うけど入園しました。保護者にとって、家の近くの施設に通うのが本来の在り方で



一番通いやすくてベストだと思いますが、それに捉われないで、保護者が選択する場合に、町内にある保育施設、幼稚園施設でどういう保育が行われているか、どういう特色があるか分かる資料があればいいと思います。同じ幼稚園・保育園でも特色や力を入れているところは違いますから、子育て情報ガイドの情報にプラスして、その違いの分かる資料があればいいなと幼稚園側としても非常に要望するところでございます。

坂井会長           では事務局をお願いします。

梅田課長           こちらの子育て情報ガイドにつきましては、全体的な概要を載せているものでございまして、それぞれ個々の園の特色について、教育委員会にてお答えします。

教育委員会事務局（佐々木主事）   各園の特色につきましては、保育園の入所の選考をかけるときに、さらに詳しい資料を保護者の方にお渡ししております。子育て情報ガイドの 67 ページ中段の QR コードからも園の特色についての資料は見えるようになっておりました。

千枝委員           認定こども園や保育所の資料は載っていますが、六原幼稚園の資料はないです。幼稚園の資料がないです。保育所の資料がありますが、町立幼稚園としての特色が全く出されてない現状です。それを強く要望したいので、ご意見で申し上げましたが、北上市では保育所・幼稚園に入園する子どもたち保護者全員を集めて、各施設の説明をするそうです。それぞれの特色の説明をして、保護者がそれを聞いて選択をすることは、保護者にとってはありがたいだろうということで、金ヶ崎町も町立幼稚園も含めて全部の施設の特色を、保護者に正しく情報提供した上で、保護者がその情報を見て、選択できるようにしてほしい。六原幼稚園は少人数です。でも、学区を越えて、少人数の幼稚園に預けたいという保護者もいるはずです。ただ、情報がなくて、それが一切分からないので、町として整えてほしいと思っております。

坂井会長           はい。ありがとうございました。他にご質問ご意見等ございませんか。

古川委員        資料 8 ページの 3 番の連絡協議会、「子どもが幼稚園や保育所等から小学校に円滑に移行できるよう、関係機関の連携を強化する」との内容が書かれていますが、ここに中学校まで連携がとれる、関係機関の連携が強化できるようになればいいと思います。

子育て情報ガイドの 28 ページの小学校の部分にも、中学校の情報があれば、新しく金ヶ崎町に転入してきた場合、分かりやすいのかなと思います。

梅田課長        ありがとうございます。子育て情報ガイドの作り方については参考にさせていただきます。

坂井会長        今の要望に合わせて、町内の小中学校の様子を、一般の方や保護者の方、地域の方が、今の時代、見られる状態にあるべきだと思っています。本町の場合は、学校の経営方針であるとか教育基本方針であるとか、文字媒体のデータがリンクされていますが、ブログ等で子どもたちの様子が分かるものがあまり整備されてないというところがありますので、できれば各学校で自由に情報発信ができる、ネット環境をぜひ整えていただきたいと思います。私がここに転勤する際に、西小学校を（ネットで）検索しましたが、学校の経営方針などしかなくて、子どもたちが何人いるのか、どんな学校なのかということが、パッとわかる情報はブログが一番大きいかなと思っています。他市町村でも、そういったところを充実して、簡単なものですが、今日あったことが写真とともに、学校の様子が分かるので、そういったところも充実させると、ありがたいなと思いました。よろしくお願いします。

教育委員会事務局（渡邊補佐） 会長さんからのご意見につきましては、以前もいただいていたところですが、町のセキュリティーの関係もありまして、町のホームページの更新、「かねがさき Info」による発信というところで、学校にもご協力をいただいているところでした。学校独自でのブログ等につきましては、総務課との協議がありますので、現段階では難しいところです。

坂井会長        「かねがさき Info」の情報発信はどうかたちでしょうか。

教育委員会事務局（渡邊補佐）    こちらの方で操作説明はできます。

坂井会長            その点について、年度初めに説明いただけると、運用できるのかなと思います。

                         他にございませんでしょうか。よろしいでしょうか。

                         では、次に進みます。今年度の取り組みについて、説明をお願いします。

事務局            （第3期金ケ崎町子ども・子育て支援事業計画（概要版）及び令和7年度取組について説明）

坂井会長            それでは、令和7年度の取組について、説明がありました。概要版の3～5ページの内容のところで、ご質問ご意見等ございましたら、お願いします。

千葉委員            改めて新しい事業計画を見ますと、令和11年度までの目標値が表せています。令和7年の実績については、各課統一した形での目標値に向かって、数字的な表現をしていただきたいと思います。

坂井会長            事務局、お願いします。

事務局（浅利補佐）    昨年度までの計画策定の中で、いろいろなご意見がありましたので、目標値についても、できるだけ具体的な数値を上げるようにしました。実績報告においても、その目標値に合わせて、具体的な数字なり事業なりを記載できるように、努めて参りたいと思っています。ご意見ありがとうございます。

坂井会長            他にございませんか。

高橋委員            不登校児対応のことを聞きたいと思います。旧三ヶ尻幼稚園を利用して、不登校児等対応の施設として使用していると思いますが、どの程度の利用実績があるか聞きたいと思います。それから、最近、金ケ崎郵便局のところにフリースクール的なものができたということでした。民間の方でも、そういった受け皿ができてくることは、不登校児に限らず、子どもの居場所づくりとも言っているようですが、いいことだとは思いますが、それだけ需要もあるのかなという思いもしましたが、町と民間との住み分け、使い分けの何か違いがありますか。あと、町では今後そういう民間のものができて

くると、影響を受けてくるのか。他にもできているわけですが、今後拡大して充実していくと、お互いの連携やすみ分けがどのようなになっているのか、お聞きしたいと思います。

坂井会長       では、教育支援センターの利用実績と、民間のフリースクールと町との住み分け、連携について、事務局お願いします。

教育委員会事務局（渡邊補佐）   教育支援センターの利用実績について、現在利用の申し込みは2名から行われておりますが、今現在、通っていらっしゃる方はいないです。ただ、外国人のお子さんが編入されて、まだ学校に馴染めない、日本語が分からないという方の支援の場として、定期的に来て利用されている方は1名いらっしゃいます。

教育次長       民間のフリースクールと公的な教育支援センターについて、教育支援センターは最終的には学校に戻るということを目標に支援ということで行っているものです。民間のフリースクールは、施設によって様々な目的があると思いますが、学校に行けない子どもでも居場所として来ていただくものを行っていると思っています。生徒の中でも民間のフリースクールに行っている方もいるとは思いますが、町の教育支援センターとフリースクールの調整や紹介までは、教育委員会側としては行ってはいないです。皆さん、口伝えで聞いた中で自分の子ども自身が行ってみたいという場所があれば、行っているのかなと認識はしております。

坂井会長       他にございませんでしょうか。

古川委員       新しくできたNPO法人で、町でも把握していると思いますが、子育て情報ガイドは、また来年も新しく作成されますか。

坂井会長       事務局、お願いします。

事務局（浅利補佐）   （子育て情報ガイド）30 ページの子どもの居場所に関しては、随時更新しております。これからも営利目的ではない子どもの居場所に取り組む団体は掲載して、随時、情報共有をしていきたいと思っています。また、夏休み等に子どもたちが体験や学習ができる場所について、カレンダーを作って、紹介いたしました。各団体で、様々な工夫をして取り組んでいます。小南委員の子

育てサークルでも、事業を取り組んでいますので、子どもにとって、行くことができる居場所があることは良いと思いますので、紹介していきたいと思っておりました。

松本副会長      第3期金ケ崎町子ども子育て支援事業計画の表紙からすごく温かい感じを得まして、そしていろいろ分かりやすくまとめていまして、表や図化されて人数のところも把握しやすくして、とてもありがたいなと思いました。それで、56 ページのところに重点プロジェクトとありますが、「伝える・つなぐ・支え合う」ということで、すごく良いと思っております。「伝える」というところでは、私も登録している「かねがさき Info」は情報がその都度入ってくるので、ありがたいと思っています。「つなぐ」というところでは、保育所にたくさんの親子で見学に来ますが、その際に子育て支援センターがあることや子育て支援課に相談できるということをお話しています。町外の方も多いのですので、町内の情報を知らせてあげたらいいなと思っているところでした。支援センターのことは、保育園にあるチラシを渡して、行ってみたいという声が聞かれました。本当に支援センターが、保護者の癒しの場になっているのが分かりますし、保育園の子どもたちも入園前は利用していて、その後継続して土曜日は遊びに行くといって利用する子どももいっぱいいます。ということで、親同士がつながれることはすごく良いなと思いますし、孤立防止にも繋がるということで、いろんな取り組みに感謝しております。

坂井会長      ありがとうございます。他にございませんでしょうか。

渡辺委員      情報提供について、昨日、民生委員が支援センターに視察でいらしたときに、ご意見いただきましたが、子育て支援センターの情報を子育て世代の保護者だけではなく、地域全体に知って欲しい、そのためにはどうしたらいいのかという話題になりました。

私は今まで支援センターの情報を子育て世代の方にブログやホームページでお知らせはしてきました。地域の方に知ってもらおうということを考えたときに、「かねがさき Info」で子育て支援セン

ターの情報をその都度流していただいていたと思いますが、そうすることで、子育て親子が困ったときに、地域の方がこの場所があるよと進めていただく体制ができるのではないかと思います。月1回のチラシと、それからパパディや様々な講師のイベントのチラシも配信していただいているので、とてもありがたいと思っています。質問ですが、「かねがさき Info」の子育て部門の登録状況、どんな世代が登録しているのか、お聞きしたいと思います。

事務局（浅利補佐） ありがとうございます。大変申しわけございませんが、その辺の分析は総務課で把握しているかもしれませんが、今は分からないところです。もし分かりましたら、情報提供していきたいと思います。

坂井会長 他にございませんでしょうか。

時間となりましたので、以上で報告について終わりとします。

#### 〔5. その他〕

梅田課長 坂井会長、大変ありがとうございました。

では、5. その他に進みます。

委員の皆様から何かございませんでしょうか。

（なしの声）

梅田課長 事務局の方から、報告がございます。

事務局（朝倉主事） （里親月間及びオレンジリボンキャンペーンについて説明）

梅田課長 事務局からの報告は以上となります。

#### 〔5. 閉会〕

梅田課長 本日、皆様から大変貴重なご意見ご要望など、たくさんいただいて本当にありがとうございました。いただいた貴重な意見を参考に、これからも子育て支援事業を進めて参りたいと思います。

では、本日の会議はこれで終了させていただきます。ありがとうございました。大変お疲れ様でございました。